

卒業式・入学式における教育委員会の参加及びお祝いの言葉のあり方について

1 卒業式・入学式における教育委員会の参加状況及び告辞・お祝いの言葉

○新型コロナウイルス感染症の流行前

教育委員会（教育長・教育委員・教育委員会事務局職員）が全小・中学校の式に参加し、告辞を読み上げた。

○新型コロナウイルス感染症の流行後（平成 31 年度卒業式～令和 4 年度入学式）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、教育委員会（教育長・教育委員・教育委員会事務局職員）は式に参加せず、告辞・お祝いの言葉については校内に掲示した。

2 今後の方向性

コロナ禍だけでなく、ポストコロナにおいても卒業式・入学式については感染防止に配慮した、より時間が短く、かつ、コンパクトな規模の式とすることが引き続き求められる。

このことから、今後の卒業式・入学式における教育委員会の参加及びお祝いの言葉については次のとおりとする。

- ・ 教育長及び教育委員のみが出席することとし、出席する学校については、担当校等の中から選定する。
- ・ 「お祝いの言葉」は読み上げることはせず、校内に掲示するとともに、卒業生・新入生に配布することとする。